承認番号　26―46P―0009

| | |
|---|---|
| 承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | シンジェンタジャパン株式会社<br>代表取締役社長　小林　久哉<br>東京都中央区晴海一丁目８番10号オフィスタワーX |
| 承認を受けた第一種使用規程 | |
| 遺伝子組換え生物等の種類の名称 | チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ（改変*cry1Ab,* 改変*vip3A, cry1A.105,* 改変*cry2Ab2, pat,* 改変*cp4 epsps, Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis）（Bt11 × MIR162 × MON89034 × NK603, OECD UI : SYN-BT011-1×SYN-IR162-4×MON-89034-3×MON-00603-6）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。） |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容 | 食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法 | ― |

承認番号　26―46P―0010

| | |
|---|---|
| 承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | バイエルクロップサイエンス株式会社<br>代表取締役社長　大島　美紀<br>東京都千代田区丸の内一丁目６番５号 |
| 承認を受けた第一種使用規程 | |
| 遺伝子組換え生物等の種類の名称 | 除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ（改変*cp4 epsps, cry1B.868,* 改変*cry1Da,* 改変*vip3A, Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis）（MON87427 × MON95379 × MIR162 × NK603, OECD UI : MON-87427-7×MON-95379-3×SYN-IR162-4×MON-00603-6）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。） |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容 | 食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法 | ― |

承認番号　26―46P―0011

| | |
|---|---|
| 承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社<br>代表取締役社長　野村真一郎<br>東京都千代田区永田町二丁目11番１号 |
| 承認を受けた第一種使用規程 | |
| 遺伝子組換え生物等の種類の名称 | チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グリホサート、グルホシネート及びアリルオキシアルカノエート系耐性並びに収量増加トウモロコシ（改変*cry1Da2, dgt-28 epsps, cry1B.34, pat, zmm28,* 改変*aad-1, Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis）（DAS1131 × DP910521 × DP202216 × DAS40278, OECD UI : DAS-01131-3 × DP-910521-2 × DP-202216-6 × DAS-40278-9）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。） |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容 | 食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法 | ― |

承認番号　26―46P―0012

| | |
|---|---|
| 承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社<br>代表取締役社長　野村真一郎<br>東京都千代田区永田町二丁目11番１号 |
| 承認を受けた第一種使用規程 | |
| 遺伝子組換え生物等の種類の名称 | 除草剤PPO阻害剤、アリルオキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ（*ppo-1.5.1, aad-12.1, dgt-28 epsps.1, dsm-2 pat, Glycine max* (L.) Merr.）（COR1591, OECD UI : COR-01591-7） |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容 | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |
| 遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法 | 所在地：栃木県宇都宮市清原工業団地19番地２　セラニーズ株式会社宇都宮事業所内<br>名　　称：コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社　組換え農作物隔離ほ場<br>使用期間：承認日から令和12年（2030年）３月31日まで<br>１　隔離ほ場の施設<br>⑴　部外者の立入りを防止するため、隔離ほ場を取り囲むようにフェンスを設置している。<br>⑵　隔離ほ場であること、部外者は立入禁止であること及び管理責任者の氏名を明示した標識を見やすい所に掲げている。<br>⑶　隔離ほ場で使用した機械、器具、靴等に付着した土、本遺伝子組換えダイズの種子等を洗浄によって除去するための洗い場を設置しているとともに、当該ダイズの隔離ほ場の外への流出を防止するための設備を排水系統に設置している。<br>⑷　本遺伝子組換えダイズの種苗が、野鳥等の食害により拡散することを防止するため、播種時及び成熟期から収穫期には防鳥網を設置する。<br>２　隔離ほ場での作業要領<br>⑴　本遺伝子組換えダイズ及び比較対象の非遺伝子組換えダイズ以外の植物が、隔離ほ場内で生育することを最小限に抑える。 |